

# 図書館へ

行こうよ！



▲図書館  
ホームページ

樋脇分館の職員がオススメする作品を紹介します。すてきな本のページをめくってみませんか。

## おすすめ本



スランプに陥った小説家は、気分転換に唐津を旅することに。陶芸体験をした窯元の夫婦から、天下一の茶人が愛でた茶碗と、戦を逃れた天竺から九州にたどり着いた「水神」の奇想天外な物語を聞く。



ミッフィーちゃんの作者・ブルーナさんに会いに行ったユトレヒト、美しすぎた夏の富良野、大感動&大好きなパリ。単行本未収録のさくらももこの旅エッセイ、全11編を収録。



指定野菜とは、「食卓に欠かせない」と国が認めた野菜のこと。ブロッコリー、キャベツ、きゅうり、大根、玉ねぎなど、指定野菜15種の選び方、長持ちする保存方法、切り方、栄養素、レシピを紹介。

水は動かず芹の中

著 / 中島京子

たびたび

著 / さくらももこ

いつものごはんが10倍おいしい！

バス農家が教える お野菜ときめきトリセツ

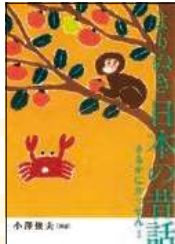
著 / 安井ファーム

児童書



遊んだおもちゃなど、なんでも散らかしっぱなしで片付けない男の子「ばなしくん」。  
ある日、こわいおばけたちがやってきて。ユーモアいっぱいの片付け絵本。

児童書



昔話本来の語りを忠実に再話した昔話集。「花咲かじい」「へっぴり嫁ご」など。  
耳で聞いて分かりやすいので、読み聞かせにもぴったり。

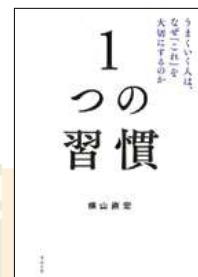
ばなしくん

作・絵 / 柴田ケイコ

よりぬき日本の昔話 さるかにかっせん ほか

再話 / 小澤俊夫

## 新着本



すべてが円くなるように

著 / 原田マハ

1つの習慣 うまくいく人は、なぜ「これ」を大切にしているのか

著 / 横山直宏

わたしの日々が、言葉になるまで小説家に学ぶ言語化のコツ

著 / 町田そのこ + NHK「わたしの日々が、言葉になるまで」制作班

こんなときどうする？クイズで学ぶ！ ふわふわことば

監修 / 深谷圭助

フラフープ！

作 / かねこまき

## 電子図書館で本を楽しもう

電子図書館では、パソコンやタブレット端末、スマートフォンを利用し、図書館に来館しなくても、いつでもどこでも、約5,000冊(令和8年7月現在)の本を無料で楽しむことができます。

詳しくは、電子図書館ホームページまたは市公式LINEをご確認ください。

※市公式LINEの「まちの情報」→「電子図書館」からアクセスできます。

問合せ先 / 中央図書館 ☎(22)3542



▲電子図書館  
ホームページ



▲市公式LINE

## 問合せ先

中央図書館 ☎0996(22)3542  
樋脇分館 ☎0996(38)0009  
入来分館 ☎0996(44)5311  
東郷分館 ☎0996(42)0053  
祁答院分館 ☎0996(21)8755  
里分館 ☎09969(3)2958  
上甕分館 ☎09969(2)0031  
下甕分館 ☎09969(7)0311  
鹿島分館 ☎09969(4)2211

「みんなの119」

問合せ先／消防局予防課 ☎(22)0135



▲消防局  
ホームページ



▲消防局公式  
Instagram

## 地震による火災を防ごう

—地震のあとに起こる火災から命を守るために—



### 地震火災とは

地震の揺れによる建物や設備の損傷が原因で発生する火災の総称で、電気起因する火災が特に多く発生します。地震直後だけでなく、停電後の復電時など時間が経ってから起こることもあります。

⚠ 阪神・淡路大震災や東日本大震災でも多くの火災が発生しました。

### 主な原因

- ・電気配線の損傷によるショート
- ・停電後に電気が復旧した際に発生する通電火災
- ・ガス管の破損によるガス漏れ
- ・調理中のコンロやストーブの転倒など

### 地震による火災の特徴

多くの場所で同時に火災が発生するため、消防活動が追いつかず、被害が広がりやすい。また、道路の損傷や断水によって消火活動が困難になるため、延焼の危険性が高い。

## 主な対策

### 【停電時の避難対応】

- ・停電中はスイッチを切って電源プラグを抜いておく。
- ・停電時に避難する時はブレーカーを落とす。

### 【停電復旧時の対応】

電化製品、配線やコードが破損・損傷していないか、燃えやすいものが近くにないかなど確認してから使用する。



## 感震ブレーカーを設置して備えよう

感震ブレーカーは、一定以上の揺れを検知すると自動で電気を遮断する装置です。地震時の電気火災を防ぐためには避難する際にブレーカーを落とすことが有効ですが、大規模地震時など自力でブレーカーを落とすことが難しい場合や不在時に地震が発生することもあります。こうした場合に備えて、感震ブレーカーを設置しましょう。設置をお考えの際は、消防局予防課へお問い合わせください。

## 感震ブレーカーの種類

地震の揺れを検知して、電気を自動で遮断し、通電火災を防ぎます。

### ①分電盤タイプ(内蔵型)

分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを検知し、ブレーカーを自動で遮断します。



主幹ブレーカー

#### 特徴

- ・電気工事が必要
- ・分電盤に内蔵されるため、見た目がすっきりしている

### ②分電盤タイプ(後付型)

分電盤に感震機能を後付けするタイプ。センサーが揺れを検知し、ブレーカーを自動で遮断します。



分電盤 感震センサー

#### 特徴

- ・比較的簡単に設置できる
- ・分電盤の種類によっては取り付けできない場合がある

### ③コンセントタイプ

コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを検知し、接続している機器の電源を自動で遮断します。



#### 特徴

- ・設置が簡単(工事不要)
- ・特定の機器の電源を遮断
- ・全ての電気を止めるわけではない

### ④簡易タイプ(おもり玉式)

重りのついた玉が揺れで落下し、ブレーカーを落とすタイプ。電気工事が不要です。



#### 特徴

- ・電気工事が不要で設置しやすい
- ・揺れの大きさや方向によっては作動しない場合がある
- ・ブレーカーを手動で戻す必要がある

自主防災訓練や消防訓練に、消防局防災研修センターをご利用ください。

